

ふくしま人になって、 ふくしまを伝えたい

ふくしま はじめ人 びと はじめ人

File No.05

花泉酒造合名会社 広報担当

そめや あさこ
染谷 亜紗子さん

<プロフィール>

平成20年NHKに入局。転勤先である福島放送局で報道記者として、震災後の福島の今を伝える役割を担いました。その後、大阪放送局転勤後、福島の魅力に感動し、その感動を伝える仕事がしたいと、平成26年9月花泉酒造の入社と同時に福島に移住。

福島とのつながりと 新たな挑戦

埼玉県出身の染谷さんは、幼い頃に2度南会津町(旧 館岩村)を訪れたことがありましたが、当時は福島県にあつたという認識は薄かったそうです。NHK福島放送局に報道記者として転勤になってから震災後は何度も被災地に足を運び、現場取材するなかで、福島という土地柄や人々に親しみをもちました。

「福島の人々に会ってたくさんの声を聞きました。風評被害、福島県の食離れの不安……。話を聞くうちに、どうしたらみんなに県民の声や福島県の安全性を分かってもらえるだろう。そう感じるようになったんです。もちろん、取材を通して伝えることも重要な使命ですが、外側から客観的に伝えるのではなく、福島県民として内側から福島の良さを伝えていきたいと考えるようになりました。大阪に転勤になって福島から離れたら、その思いはますます強くなったんです」と当時の思いを語る染谷さん。



福島への思いを笑顔で語る染谷さん

「昔から変わらない福島の良さを伝えたくて、花泉酒造への入社をきっかけに福島県民になろうと決意しました」

酒どころ福島を知り 福島の魅力を知る

「転勤後にたまたま訪れた南会津で、花泉や地域の方々から温かく受け入れてもらいました。四季折々の自然も魅力的で、通ううちに故郷のような気がして好きになりました」

南会津町にある花泉酒造への入社が決めた時は、染谷さんの故郷と姉妹都市だったこともあり、不思議な縁を感じたといいます。

「まだ入社して間もないので毎日が勉強です。お酒のことや伝統ある技術のなどを教えていただいたり、広報担当として、どうしたら花泉のお酒のおいしさを分かりやすく伝えられるかを常に考えています。今は初仕事として、新酒の裏のラベルを担当させてもらっています。花泉のお酒、そして酒どころ福島のいいところを伝えていきたいです」

変わらない福島を 若い世代に

今、米農家さんを含む只見町と



福が満開 おもてなし隊 活動紹介



ふくしまからはじめよう。

Future From Fukushima.

いよいよ4月～6月に大型観光キャンペーン「ふくしまデスティネーションキャンペーン(DC)」が開催されます。福島を訪れた方々を笑顔でおもてなし、DCを盛り上げるために活動する皆さんをご紹介します。

久ノ浜駅前 道路愛護会

久ノ浜駅前をきれいに守り続ける「久ノ浜駅前道路愛護会」。平成15年に駅前の道路整備が行われたのをきっかけに発足。婦人会、商工会、漁協、JAの女性の皆さんで活動しています。



会長(右下) ねもと ともこ 根本 智子さん
副会長(中央下) わかまつ みせい 若松 美星さん



自分たちにできることを みんなで!

「通りを利用する方に気持ちよく通ってもらいたくて、毎月1回、清掃と花壇の手入れをしています。皆さん主婦なので、夏は朝食の準備前に手入れするなど、できることを協力し合って活動しています」

希望となった満開のチューリップ

「久ノ浜も津波の被害に遭い、苗や球根の世話ができませんでした。芽を出す花壇を見て、なんとか咲かせてあげたいと手入れを続けました。震災直後の4月にチューリップが咲き、「一番早い復興だね!」と声をかけられた時は本当にうれしかったです。これからも皆さんが笑顔になれるよう活動を続けたいと思います」



旨みとキレが際立つ
もち米四段仕込み



もち米を蒸す釜から
勢いよく蒸気が上がる

南会津町の有志たちによる『18歳の酒プロジェクト』が動き出しています。地元の高校生に故郷の魅力や農業に携わる人たちの想い、地元の良さを感じてもらうため、田植えから酒造りを体験してもらい、成人の日に自分で造った酒をプレゼントする試みです。染谷さんもメンバーの一員として積極的に取り組んでいます。

「米作りと伝統のお酒造りに関わって、福島の農業とおいしいお酒を知ること、若い人にも地元への誇りを持ってもらいたいですね。そして、福島の良いところを伝えていきたいと思います」



「18歳の酒プロジェクト」参加者の皆さんと染谷さん(左から2番目)

あなたも今日から 「おもてなし隊」! 隊員大募集!

福島の良いところを伝え、盛り上げたい方なら、どなたでもOK!
あなたも「おもてなし缶バッジ」をつけて、お客さまを“おもてなし”しませんか?

対象 県内に所在する団体・グループ・個人など

問 県庁観光交流課 ☎024(521)7398 **福が満開おもてなし隊** **検索**



あなたも誌面に 登場してみませんか?

誌面に登場してみたい「おもてなし隊」の方を募集しています。皆さんの心のこもったおもてなしと心意気を教えてください。

応募方法 郵便はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号・活動内容をご記入の上、下の宛先までご応募ください。採用の方には、後日ご連絡の上、撮影にお伺いさせていただきます。

郵送先 〒960-8670 県庁 広報課「福が満開おもてなし隊」係
お預かりした個人情報は、記事や取材などにのみ使用いたします。



Eメール・ファクスもOK!
16ページをご覧ください。